

1. 遺跡名・所在地

矢ノ津坂遺跡 横須賀市浦賀  
(やのつざか)

高尾横穴墓群 横須賀市馬堀  
(たかおおうけつぼ)

2. 時代 縄文・弥生・古墳時代

3. 調査概要

今回の調査は、横浜横須賀道路(馬堀海岸～佐原)建設工事に伴う発掘です。

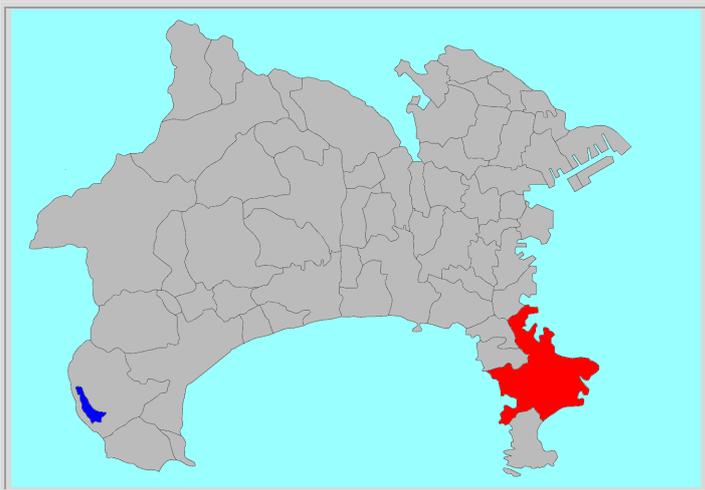
矢ノ津坂遺跡は、横須賀市浦賀一丁目に所在し、縄文・弥生・古墳時代の集落跡です。

標高 45m程の丘陵上にあり、現在は、弥生時代 後期の3軒の竪穴住居址を調査中です。

高尾横穴墓群は、横須賀市馬堀三丁目に所在します。矢ノ津坂遺跡の北側に入り込んだ谷戸内にあります。

丘陵裾部の南向き斜面に、古墳時代後期の横穴墓9基が発見されました。

横穴墓内部からは、埋葬された人骨と共に、土師器坏、須恵器坏と鉄製品の破片などが出土しています。





高尾横穴群全景



高尾横穴群 4号墓・5号墓